

阿南町社会福祉協議会

第138号

まめだかな？

長野県下伊那郡阿南町西條709 「おげんきサルビアの郷」内
TEL(0260)22-3151



大きくなあれ！

こんにちは！「グループホームまめだかな」です。
梅雨に入り、蒸し暑い日が続いておりますが、皆
様いかがお過ごしでしょうか？

まめだかなでは、六月八日に大下条保育園の年
長さんとの交流会で「さつま芋の苗植え」を行いま
した。利用者の皆さんは何日も前から園児に会
えるのを楽しみにしていて当日も、とびっきりの
笑顔でお迎えしていました♪

みんなで畑に移動し、畑の先生「市瀬さん」の
お話を聞いて苗植え開始！まめだかなの利用者の
皆さんは車椅子の方が多く、なかなか一緒に植
えられませんでした。一本一本丁寧に苗を植えて
いる園児の姿を嬉しそうに見守っていました。

最後に、さつま芋が大きく育つようにみんな
で『大きくなあれ』と力いっぱい大きな声でお祈り
しました。

十月には「収穫」、十一月には「焼き芋大会」と
行事が盛りだくさんなので今から楽しみです♪

(中村 美幸)

『四月から「まめだかな」に配属になった

金田ひなより 挨拶

今年度からまめだかなに勤める事になりました、
「金田ひな」です。学校で学んだことや実習で習っ
たことを生かして、より良い介護を目指して頑張
りますので、よろしくお願いします。

サルビア通信

久しぶりの おかもち劇団

ジメジメと嫌な梅雨になりました。サルビアには先日「おかもち劇団」の方達をお呼びして、大道芸を楽しみました。まずは、「あ・さて！あ・さて！」の掛け声が楽しい南京玉すだれから始まりました。利用者の皆さんも使った事のある巻すだれが伸びたり、ねじれたり…。形が変化するたびに利用者様も「おー」と感心の声と大きな拍手をされていました。

次にサルビアでは初披露になる「人体交換」。助手の方を動けないように十個の輪で囲んで、その隣に団長の宮島さんが立って幕をかけて、ゆっくり三つ数えて幕を外すと…。あら不思議!! 輪の中で動けなかったはずの助手の方が輪の外にいて、輪の中には宮島さん



んが入っていて…。入れ替わった瞬間、会場内は大喝采。利用者様も「あれ？どうやったんだら？」と首をかしげていたら、種明かしをしてくれたので、皆で「あくあ、なるほど！」とスッキリしました。

その後も長良川艶歌を流しながらの歌謡マジックや、大技が飛び出した曲芸のコマ回し、本物の鳩を使ったマジックでは、最後に鳩が消えて利用者様も



「あれっ？どこいった？」とビックリされていました。

笑ったり、驚いたり、楽しい時間はあっという間に過ぎ、最後は劇団の方達と握手をして再会を誓いました。利用者様からは「あくあ、楽しかった」「おもしろかったなあ」と嬉しい声が聞こえてきました。でも、一番多かったのは、「あの鳩、どこ行っ



たんだら？」という声。謎は残りましたが、次回その謎を皆さんで解き明かしたいですね。「おかもち劇団」の皆さん、楽しい時間をありがとうございました。



ついに開花宣言！

春に大下条小学校の皆さんから頂いたチューリップが、五月の下旬に可愛い花を咲かせ、来所される利用者様を楽しませてくれました。

大下条小学校の皆さん、本当にありがとうございました。

(古田 春美)



平成29年度事業報告及び決算状況

社協の法人運営及び地域福祉事業は、介護保険事業の収益で賄ってきましたが、町内の施設系及び在宅系の事業バランスが崩れたこと及び高齢者施策の大きな方針転換の中で、今後とも在宅系介護保険事業の収益で地域福祉事業や法人運営を賄うことができなくなりました。

当年度の状況に対しまして、阿南町議会及び阿南町のご理解をいただき、年間法人運営、地域福祉及び和合の不採算な状況に公的資金の支援を受けました。

公共性の高い事業を行政の負担なく行っていくことは他町村では考えられないこととして、併せてこれまでに社協が自己資金で賄った法人運営地域福祉の金額は6億を超えていますが、これらの状況は今後はあり得ません。

今阿南町が直面している地域崩壊の基本的問題点としての集落維持、若者定住、災害対策、これらの町の施策として地域福祉計画がありますがこれに基づいて、社協は地域福祉行動計画を策定して具体的な行動を行う、直接行動隊としての社協が見直されています。

今後はこの役割の基本的な問題を行政とすり合わせ、実行する社協として再認識いただくときであり、国の方針転換に合わせて、事業型社協の旗を折ります。

事務局長 勝又 修

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

資産の部			
流動資産内訳	流動資産合計		90,676,713
	現金預金		39,717,274
	事業未収金		50,325,138
	貯蔵金		356,617
	立替金		1,800
	前払金		212,020
	短期貸付金		63,864
	固定資産合計		117,369,722
固定資産内訳	基本財産		41,210,753
	土地		3,540,262
	建物		36,170,491
	定期預金		1,500,000
	その他の固定資産		76,158,969
	建物		4,071,628
	構築物		1,168,668
	機械及び装置		94,591
	車輛運搬具		635,830
	器具及び備品		583,360
	権利		0
	退職手当積立基金預け金		67,655,122
	ふれあい時間貯蓄基金積立資産		1,875,000
	リサイクル料金預け金		74,770
資産の部の合計金額			208,046,435

負債の部			
負債の部内訳	流動負債合計		33,045,110
		事業未払金	30,684,907
		預り金	25,318
		職員預り金	2,131,885
		前受金	203,000
	固定負債合計		67,655,122
		退職給与引当金	67,655,122
	負債の部合計金額		
純資産の部			
純資産の部内訳	基本金		1,500,000
		基本金	1,500,000
	基金		1,875,000
		ふれあい時間貯蓄基金	1,875,000
	国庫補助金等特別積立金		1,924,959
		国庫補助金等特別積立金	1,924,959
	次期繰越活動増減差額		102,046,244
		次期繰越活動増減差額	102,046,244
		(うち当期活動増減差額)	△10,166,676
純資産の部合計			107,346,203
負債及び純資産の部合計			208,046,435

財 産 目 録

平成30年 3 月31日現在 (単位：円)

資産の部		
資産の部内訳	流動資産	
	現金預金	39,717,274
	事業未収金	50,325,138
	貯蔵金	356,617
	立替金	1,800
	前払金	212,020
	短期貸付金	63,864
	流動資産合計	90,676,713
	固定資産	
	基本財産	
	土地	3,540,262
	建物	36,170,491
	定期預金	1,500,000
	基本財産合計	41,210,753
	その他の固定資産	
	建物	4,071,628
	構築物	1,168,668
	機械及び装置	94,591
	車輛運搬具	635,830
	器具及び備品	583,360
	退職手当積立基金預け金	67,655,122
	時間貯蓄基金積立資産	1,875,000
	リサイクル料金預け金	74,770
	その他の固定資産合計	76,158,969
	固定資産合計	117,369,722
	資産合計	208,046,435
負債の部		
負債の部内訳	流動負債	
	事業未払金	30,684,907
	預り金	25,318
	職員預り金	2,131,885
	前受金	203,000
	流動負債合計	33,045,110
	固定負債	
	退職給与引当金	67,655,122
	固定負債合計	67,655,122
	負債合計	100,700,232
	差引純資産	107,346,203

平成29年度 決算概要

(自)平成29年 4 月 1 日 (至)平成30年 3 月31 日 (単位：円)

事業活動収支計算書			
サービス活動増減の部	収益	勘定科目	当年度決算
		会費収益	575,800
		寄附金収益	120,000
		経常経費補助金収益	27,430,791
		受託金収益	12,946,670
		事業収益	14,769,790
		介護保険事業収益	229,335,133
		障害福祉サービス等事業収益	27,624,240
		その他の収益	1,677,649
		その他の収益	5,245,776
		サービス活動収益計(1)	319,725,849
	費用	人件費	248,591,533
		事業費	58,496,216
		事務費	17,411,618
		助成金費用	180,000
		減価償却費	4,439,365
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 208,375
		その他の費用	1,380,656
		サービス活動費用計(2)	330,291,013
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 10,565,164
	サービス活動外増減の部	収益	
		受取利息配当金収益	1,242
		その他のサービス活動外収益	1,017,400
		サービス活動外収益計(4)	1,018,642
	費用	サービス活動外費用計(5)	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,018,642
	経常増減差額(7)=(3)+(6)		
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	1,500,000
		特別収益計(8)	1,500,000
	費用	固定資産売却損・処分損	620,154
		国庫補助金等特別積立金積立額	1,500,000
		特別費用計(9)	2,120,154
	特別増減差額計(10)=(8)-(9)		
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	112,212,920
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	102,046,244
		基本金取崩額(14)	
		その他の積立金積立額(17)	
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)-(17)		

阿南町で活動している ボランティアを紹介します

(※当社協でボランティア保険に加入している団体)

富草サポート隊 絵本の読み聞かせ

地域の方が持つ技術や趣味を富草小学校の子どもたちに伝える富草サポート隊。様々な活動していますが、読み聞かせボランティアもその一つです。町立図書館にて読む絵本と担当学年を決めてリハーサルをしてから、月曜朝の職員会議の時間に読み聞かせをしています。児童に向けての活動ですが、逆に児童に元気をもらえたり、発想に驚かされたりすることもあるそう。学校と地域とで子供たちを育んでいます。富草小学校教頭先生より「いつも来ていただきありがとうございます。子供たちも毎回来しみにしています。」



阿南町ビデオ同好会

趣味から始まった同好会はこれまで十二年間、町のケーブルテレビで放映する阿南町各地の行事を撮影してきました。町内四地区からなる六名の会員と町役場総務課職員とで活動中。役場の阿南町CATV放送センターで行われる会議で撮影する行事を話し合い、撮影ポイントの確認や配置をし、撮影・編集を行います。テレビで阿南町の行事を見られることは、行事に参加できない方にとって大切な情報資源。お年寄りから感謝されることもあるようです。そこに使命感とやりがいを感じながら活動され、これまでに撮った沢山のビデオテープは町の「財産」となっています。



北川 さくら乃会

北条の北川集落十二戸で特別養護老人ホーム阿南荘の桜とその東側に広がる桜の木を管理しています。一世代前から集落にあった十本の桜を大切にしてきたことを継いでいこうと、平成二十一年から「北川さくら乃会」として荒地整備をし植樹を進め、今や十種二百本の桜となりました。五〜八十代の十八名で活動し、桜の管理活動は主に年四回。六月、七月に草刈り、二月には成長具合をみて剪定をします。その他消毒や追肥も行います。ただボランティアであるため金銭的に厳しく、肥料代や消毒、草刈りの刃は自己負担。町のためにぜひ有名な桜にしたいと、地域の方と協力して休憩できる東屋を建て、ライトアップも始めました。今後は桜の下を歩けるように、遊歩道も整備していきたいそうです。春にはぜひお出かけください。



ふちっ子ブック

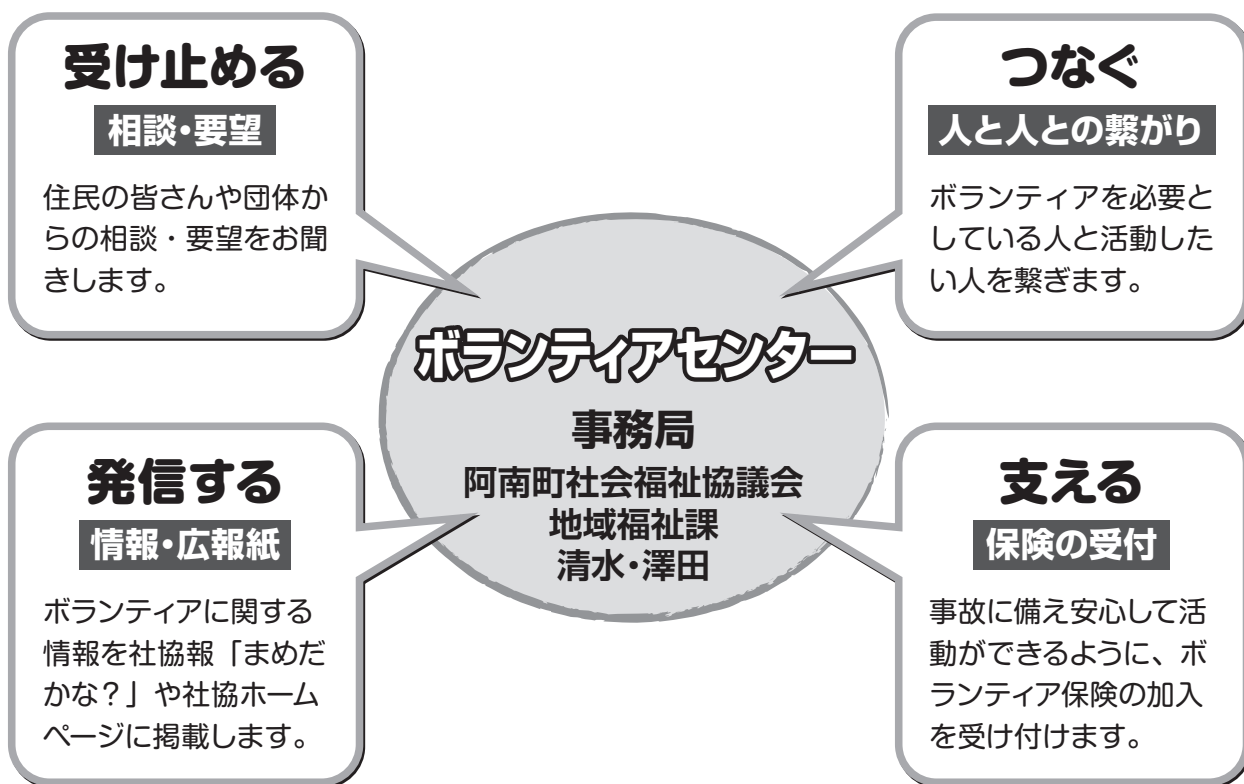
月に一回、大下条小学校で絵本の読み聞かせをするボランティア。現在六名で活動し、元保育士さんや経験のある方がボランティアで活動しています。事前に東條会館にて打ち合わせ、リハーサルをした上で本番を迎えます。楽しい本、読み継がれている本、季節の本など子供たちのことを想像しながら読む本を選びますが、読んであげたい本がたくさんあってどうしても悩むそうです。代表の村松さんが伝えたいことは「絵本をたくさん読んでほしい、親子でもっと本と親しんでほしい」ということ。学校の読書旬間中に年一回の読み聞かせでしたが、昨年からは月に一回に増えました。元気な児童たちと出会えて、先生たちとも交流ができるのも、この活動の楽しみの一つです。



※次号は野良舞夏ひまわり倶楽部・大下条ボランティアグループの活動を紹介します。

※各団体の詳しい活動内容や近況は、当社協ホームページのボランティアセンターに掲載、随時更新中です。ぜひご覧ください。

阿南町社協ボランティアセンターの役割



ー ボランティアを始めるきっかけは人それぞれ。関心のあること・できることから始められ、高齢者・障害者・子供に関わらず参加でき、地域や社会をよりよくしていくための身近な活動です。思ってもなかったけど、日ごろから行っていたことがボランティアだったと気づくことがあるかも。あなたの得意なことや好きなことが活かせるようにぜひお気軽にボランティアセンターをご利用くださいー

○こんな活動もボランティア！

- ・ 高齢者・障害者を対象とした活動…見守り・訪問活動、地域の人等との交流の場づくり、車いすなどの移動の補助、点訳・朗読・手話など
- ・ 子供や青少年等を対象とした活動…レクリエーション活動、スポーツ教室やキャンプの支援、工作など
- ・ 災害で被災した方を支援する活動…被災地での活動、被災地外での活動
- ・ 自然や環境を守るための活動…森林や道路の清掃活動、リサイクル活動、動物保護など
- ・ 芸術・文化…伝統文化の継承・普及など
- ・ 安心・安全なまちづくり…防災活動、防犯、交通安全など
- ・ その他…外国の人への支援、募金活動、パソコンの操作指導など多種多様



ここにもボランティア！

阿南町新野から売木村方面へ向かう四一八号線上の交差点に、晴れの日も雨の日も「交通安全」の蛍光服を着て立つ関佐江子さん（新野砂田）。毎朝登校する子供たちや通勤する車を一人で見守っています。「弟も交通事故を起こしたことがあってね。何か出来ないかと思ってここに立つと思う。私の顔を見てからシートベルトを締める人だっておるんだに」。以前の場所の近くで事故があった時も目撃し、すぐに救助に向かったとのこと。この見守りを続ける中で、学校の先生や駐在さんにも感謝の声をかけら



れます。「最近も下校中に子供が襲われた事件があって怖いね。ここに立つと子供たちが挨拶をしたり、近所の人がお裾分けをしてくれたり、顔見知りの運転手さんは手を挙げてくれるに」。町の子供達と交通を見守る、いつも元気な関さんです。

寄付のお礼



熊谷忠一さん（早稲田）から和合福祉村「なごみ」に手作りのベンチをいただきました。物作りが趣味である熊谷さんに職員が依頼したところ快く引き受けてく

ださり、元々自宅にあったベンチに背もたれをつけて作っていただきました。暖かい日は日向ぼっこをして、なごみの心地よい居場所になっています。ありがとうございます。

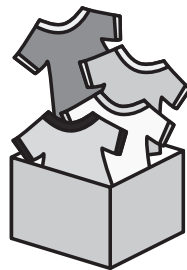


日頃から地域の皆様のご理解をいただき
ありがとうございます

**お願いがあります！
不要な布類・衣類を
お譲り下さい！**

『グループホームまめだかな』では、ご利用者様の日々の暮らしの中で大量の布を使用しています。

使用頻度が多い為、不足ぎみとなっております。



ご家庭で不要となったタオル・バスタオルをお譲りいただければ幸いです。

お持ち込みの際は、『グループホームまめだかな』までお願いします。

量が多い場合はご連絡下さい、当職員がお伺いいたします。

ご協力、よろしくお願いいたします。

電話 22-3370 まめだかな